

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

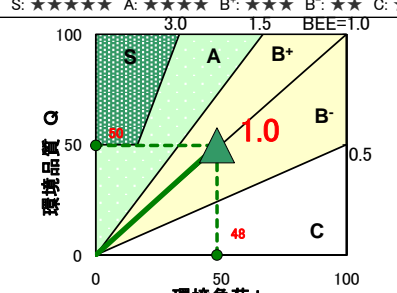
1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	とくなが病院	階数	地上6F
建設地	兵庫県たつの市	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	598 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年7月 予定	評価の実施日	2026年1月29日
敷地面積	15,746 m ²	作成者	三井 陽介
建築面積	2,162 m ²	確認日	2026年1月30日
延床面積	7,594 m ²	確認者	八木 徹



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

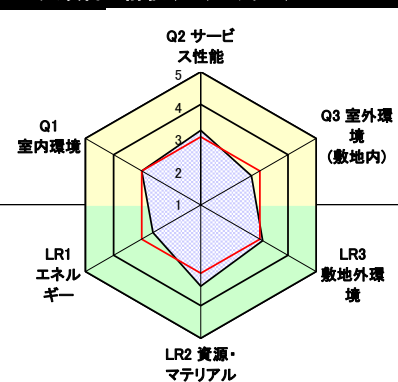


2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)



標準計算
 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

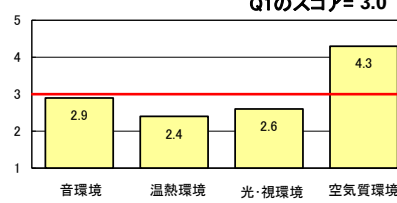
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



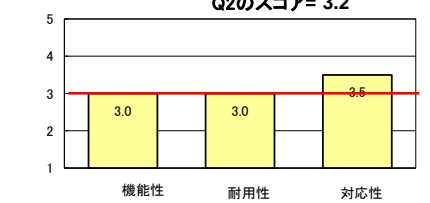
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

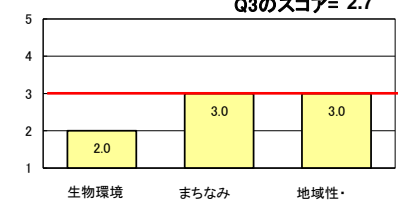
Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.0



Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

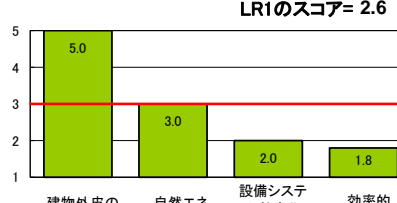


Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

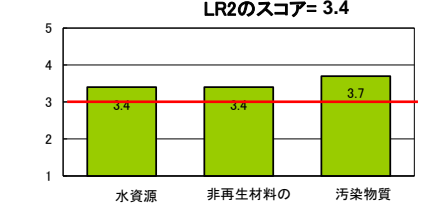


LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

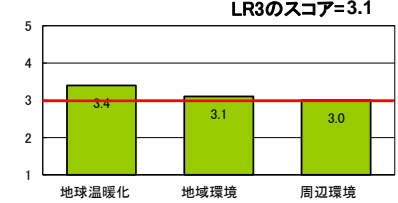
LR1 エネルギー LR1のスコア = 2.6



LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.4



LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1



3 設計上の配慮事項		
総合	建物用途からバリアフリー性への配慮の他、室内環境を向上させるよう計画した。	その他 特になし
Q1 室内環境	JAS規格の建築建材(F☆☆☆☆)を使用し、VOCの発生が少ない建材を採用することで室内の空気を健全に保てるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽により良好な環境作りに配慮している
LR1 エネルギー	外壁廻り、屋根に断熱材を計画し、熱負荷を抑制するよう計画した。	LR3 敷地外環境 適切な駐車場を確保・導入路の分散により、近隣への渋滞等に配慮した
Q2 サービス性能	内部の間仕切りをLGS下地とし、更新性に優れた計画とした。	
LR2 資源・マテリアル	省水型機器を採用し節水に努めるとともに、建物全体に化学物質放散量の少ない建材を使用した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される